

実技評価に関する説明文書

1. 研究課題名

産婦人科若手医師における中期胎児超音波スクリーニング技術の教育ニーズおよび技能評価に関する多施設共同研究

2. 本評価の目的

本研究の一環として、中期胎児超音波スクリーニングに関する実際の技能を客観的に評価し、アンケートによる自己評価との関係を明らかにすることを目的としています。

3. 評価の内容

通常の診療または教育の範囲内で実施される中期胎児超音波検査について、各施設の評価者が以下の項目を観察・評価します。

- 頭部断面
- 四腔断面
- three-vessel view (3VV)
- 腹部断面
- 胃胞・膀胱
- 胎盤および羊水評価

評価は以下の方法で実施されます：

- 実臨床での直接観察
- 保存画像の確認

評価は原則として1症例のみを対象とします。

4. 評価体制について(重要)

本研究では、各施設において1名の評価者が評価を担当します。
評価のばらつきを最小限にするため、あらかじめ統一した評価基準および評価方法を用いて実施します。

5. 研究への参加について

本評価への参加は完全に任意です。
参加しない場合でも、診療・教育・評価等において不利益を受けることは一切ありません。

6. 同意の撤回について

評価実施前であれば、いつでも参加を辞退することができます。
辞退した場合でも、不利益を受けることはありません。

7. 個人情報の取り扱い

本評価では、氏名等の個人を特定できる情報は研究データとして収集しません。
評価結果は研究用IDを用いて管理され、個人が特定されることはありません。

8. 予想される利益および不利益

本評価に参加することによる直接的な利益はありません。

一方で、自身の技能を評価されることにより、軽度の心理的負担を感じる可能性があります。その程度は日常の教育活動と同程度と考えられます。

9. 研究結果の公表

本研究の成果は、学会発表および論文として公表される予定です。
公表に際して個人が特定されることはありません。

10. 将来の研究利用および他機関への提供

本研究の成果は、学会発表および論文として公表される予定です。
公表に際して個人が特定されることはありません。

11. 研究資金および利益相反

本研究は研究代表機関の研究費により実施しています。特定の企業、団体からの支援は受けていません。本研究において、開示すべき利益相反はありません。

12. 問い合わせ先

仙台市立病院 産婦人科
研究責任者: 佐々木恵
電話: 022-308-7111 (代表)

Sasaki.meg@gmail.com